

科目名	人間発達学	担当教員	館延忠 佐藤拓也 ※印は実務経験のある教員を示す。			
-----	-------	------	---------------------------------	--	--	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	専門基礎科目	必修	1年次	後期	1単位	講義

科目概要	<p>胎生期から成人に至るまで、人間の成長は人間の進化の縮図とも言われる。人間の成長における発達段階を理解することは、原始的な生体反応から成長し完成された生体活動に至るまでの過程や一つ一つの現象のメカニズムを学習することである。様々な疾患によってもたらされる障害の克服のために、人間の発達段階を理解し、それを利用して理学療法・作業療法を展開させる場面も多い。人間の発達を系統発生と個体発生の両面から検討する。人類の起源と進化の問題にふれ、人間の身体の形態的特徴と行動様式について調べる。次に、個体発生の視点から、ヒト新生児の特異性と人間の子どもの成長期の特徴に着目し、人間の発達特性とその意義について学習する。</p>
学習目標	人間の身体、運動、精神的発達を学習し、発達期に生じる障害との関係について理解を深める。

回	項目	主な学習内容	学習目標	実務経験 教員担当 項目
1	身体的発達1	受精から出生までの発達過程	受精から出生までに関与する遺伝子異常、分娩時異状などのリスク因子を理解する。	
2	身体的発達2	胎児期からの身長、体重と脳、心臓、等の成長、発達過程	胎児期から出生時、新生児期、乳児期、幼児期学童期における身長、体重、脳を含めた各臓器の発達を理解する。	
3	身体的発達3	出生からの乳幼児期における脳の成熟と運動発達、原始反射	出生からの乳幼児期における粗大運動発達と原始反射の発現と消失を学習しそれと関連する脳性麻痺を含めた脳障害を理解する。	
4	身体的発達4	乳幼児期からの脳の成熟と微細運動、姿勢反射	乳幼児期からの脳の成熟と微細運動、姿勢反射を学習しそれと関連する脳性麻痺を含めた脳障害を理解する。	
5	精神的発達1	乳児期～老年期の精神的発達	乳児期から老年期の精神的発達過程の概要を理解する。	
6	精神的発達2	視覚、認知機能の発達過程	視覚、認知機能の発達過程について理解する。	
7	精神的発達3	情緒、社会性、言語機能の発達過程	情緒、社会性、言語機能の発達過程について理解する。	
8	精神的発達4	精神的発達に関連する各機能と発達期に生じる障害	精神的発達に関連する各機能と発達期に生じる障害との関係について理解する。	
評価方法		筆記試験(100%)		
教科図書		上杉雅之、他・著『イラストでわかる人間発達学』医歯薬出版(株)、2015年		
参考図書		指定なし		
学習の準備		教科書の該当する部分を読んで予習するとともに、内容が広範囲にわたるため必ず復習をすること。		
オフィスアワー		学内 mail で予約してもらって個別に対応する。		

担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	
-----------------------------	--